



最優秀賞

別府 幸夫さん
〔撮影年月〕1986年7月
〔撮影場所〕花水木通り
「市制施行記念第5回うしくかっぱ祭り」



審査員コメント

市の伝統的なイベントでもある「かっぱ祭り」が
当時から市民の皆さまにとって愛されてきた
ことが写真とエピソードから伝わってきました。
子どもたちが河童ばやしを踊る姿は、今もなお引
き継がれている牛久市ならではの光景。市制施行
の記念すべき年に開催された特別な写真でもあ
り最優秀賞にふさわしい牛久の一枚です。

写真に
まつわる
エピソード

当時は団塊世代のジュニアで子どもたちの人数が多かった時代。我が子は小
学校から野球やバレーに励んでいましたが、親の私たちは日々の生活に追わ
れ、土日・祝日も休まず、学校行事や市のイベントなどは祖父母に参加してもら
っていました。牛久市になって初めてのかっぱ祭りも仕事で行けなかったので、パレ
ードに参加した子どもの姿を写真で見ることができてうれしかった記憶があります。

入賞

でんちゃんさん「おおだま来ないなあ」



〔撮影年月〕2018年6月〔撮影場所〕ひたち野うしく小学校
娘の運動会。遠くで転がる大玉より、こちらに
向かって必死に手を挙げる娘に目がいった。背伸
びしてアピールするその一瞬を逃すまいと、私は
シャッターを切っていた。

入賞



高橋 有香さん「幸せのはじまり」
〔撮影年月〕2021年3月〔撮影場所〕牛久シャトー

たくさんのお
応募ありがとうございました！

市制施行40周年記念企画



うしくとわたしの
フォト&エピソードコンテスト

結果発表

市制施行40周年を記念し、牛久市が誕生してから40年の間に市内で撮影した写
真を昨年11月より募集したところ、市内外から83人・109点の応募がありました。
厳正なる審査の結果、入賞作品が決定しましたので発表します(エピソードは抜粋)。
入賞者には牛久市特産の豪華賞品を贈呈します。

問 広報広聴課 ☎内線3221、3222

入賞



竹屋 優さん「迷走中」
〔撮影年月〕1993年10月〔撮影場所〕巨大迷路

昔、市内にあった巨大迷路にて。スタンプ集めに奔走そして
迷走する少年時代。壁の下をくぐる裏ワザを発見する前の、
一生懸命走り回って絶望しているところが楽しかったなあ。



市長賞

市長コメント

市の記念すべき日に刻まれたご家族の思い出と母の愛情を感じられる写真とエピソードだと思いました。過去、そしてこれからも家族の歴史を牛久市で刻んでいただけると嬉しいです。

Meme3さん 「市制施行の日」

【撮影年月】1986年6月 【撮影場所】市役所敷地内

写真にまつわるエピソード

5月に妹が生まれ、2歳5カ月でお姉ちゃんになった長女。お姉ちゃん重圧で穏やかな性格が一変し、毎日保育所でけんかをするように。そんな日々の中、6月1日の市制施行の日にお気に入りのキティちゃんの靴とバッグを下げた長女を連れ、母娘二人きりで市役所に散歩に来ました。



教育長賞



misshuさん 「このまちと、これから」
【撮影年月】2025年2月 【撮影場所】牛久シャトー

写真にまつわるエピソード

新卒で牛久市に就職。不安な私を、このまちの人と風景が温かく支えてくれました。社会人として育ててもらったこのまちで、今は親として暮らしています。牛久シャトーのアーチの下、夫を追いかける息子の姿に、ここで人生を重ねていく幸せを感じました。40周年を迎えるこのまちとともに、これからも歩いていきたいです。

教育長コメント

タイトル、そしてエピソードに牛久市への温かい思いが込められており、一緒に幸せを感じることができました。牛久市との未来を感じさせてくれる素敵な作品です。



副市長賞



宮澤 靖さん 「思い出の通学路」

【撮影年月】2012年4月 【撮影場所】牛久シャトー

写真にまつわるエピソード

その昔、ワイン貯蔵庫の西側沿いに牛久駅へ通じる田舎道は私の高校時代の通学路。当時の貯蔵庫は苔むし、つる草に覆われ幽霊屋敷のイメージ。錆びだらけのトロロク軌道が駅方向へ伸びていた。今はすっかり身綺麗に変身している姿がかえって当時の思い出を鮮明にしてくれる。

副市長コメント

エピソードから当時の懐かしさや風景が思い浮かび、自分の思い出のように感じることができる作品。牛久市より長い歴史を持つ牛久シャトーの思い出のページを、多くの方々に知ってほしいなと感じ選びました。



入賞



めろんさん 「こいまつり」

【撮影年月】2016年5月 【撮影場所】近隣公園

子どもたちにたくさんの鯉のぼりを見せてあげたという鯉まつりに参加したときの1枚です。



入賞



小俣 理紗さん 「シャトー通り完成祝賀会」
【撮影年月】1990年3月 【撮影場所】牛久シャトー(旧)富貴洞

父が市民公募で応募した『シャトー通り』の名称が選ばれ、シャトー通りの完成祝賀会にもご招待いただきました。この写真は表彰状などと一緒に35年以上ずっと実家で大切に飾っています。



入賞



小野 桃子さん 「ももいろ」

【撮影年月】2008年4月 【撮影場所】牛久シャトー

当時小学3年生の私が、3歳の弟の頭上から桜の雨を降らせているところ。撮影した父もお気に入りの写真で、今でもスマホの待受画面にしてくれています。

その他の作品は
次ページへ

うしくわたしのフォト&エピソード コンテスト 結果発表

広報担当も「イチオシ写真」を選ばせていただきました！
選ばれた方には粗品をプレゼントします！

広報担当
イチオシ!



しまさん「早く良くなってね」
【撮影年月】2025年11月 【撮影場所】市内自宅

姉弟そろってインフルエンザに。寝室を見に行くと姉が弟を優しく抱きながら静かに眠っていました。弟への愛を感じた1枚。

【撮影年月】2026年2月 【撮影場所】新地町(牛久沼)



バーバルさん「将来の夢はパイロット」

少年時代パイロットに憧れ、大人になってから一念発起し猛勉強を経て「自家用操縦士」の資格を取得。今では週末の空中散歩が趣味に。

惜しくも受賞を逃したものの、他にも素敵な

作品をたくさんご応募いただきました!

ここではその一部をご紹介します。

【撮影年月】2011年4月 【撮影場所】市内産婦人科



春から高一さん「ありがとうを忘れずに」

私が生まれたのは東日本大震災の少し後。余震が続く中、みんなに大事にされていました。感謝を忘れずに、誰かを元気づけられる存在になりたいです。

【撮影年月】2025年1月 【撮影場所】ひたち野東



金子愛果さん「いつかは金メダル」

毎年夫と一緒に走る牛久シティマラソンが大好きです!!いつかは絶対金メダル取ります!



阿部 景虎さん「初夏のアヤメ園」
【撮影年月】2025年6月 【撮影場所】牛久市観光アヤメ園

牛久市に引っ越してから毎年初夏にアヤメ園に行きます。かっぱの像がいる光景が牛久らしい。

広報担当
イチオシ!



C.Tさん「時を超えて」

【撮影年月】1996年9月 【撮影場所】牛久駅東歩道橋

牛久駅までの帰り道、友だちと笑い合い、この橋の上で夕日が沈むのをみんなで眺めた日々。この日から30年、変わらない笑顔があります。

広報担当
イチオシ!



おばあちゃん子さん「雪の日の登校」
【撮影年月】2013年1月 【撮影場所】牛久市中央

雪の翌日、小学生がつるつる滑りながら集合。我が家の兄妹は兄が妹の荷物を持ち、妹を先導して歩いていました。

【撮影年月】2025年1月 【撮影場所】向台自治会館



おまめさん「にこにこ」

おじいちゃんおばあちゃんの家がある向台で毎年冬恒例の「もちつき大会」に参加。おじいちゃんと一緒に食べた豚汁がおいしくておかわりしました。



某職員さん「かっぱ祭りを盛り上げよう」
【撮影年月】1990年7月 【撮影場所】けやき通り

河童の仮装で参加。激しい動きで甲羅が徐々に崩壊していきました。

ご応募いただいた作品は

市ホームページや牛久市市制施行

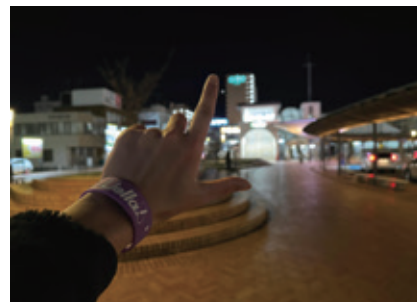
40周年記念式典会場でご覧いただけます!

どの作品も素晴らしい写真と心温まるエピソードで牛久市の歴史や魅力を感じられるものばかりでした。本紙内でご紹介しきれなかった作品も含め、ご応募いただいた作品は、市ホームページに掲載するとともに「牛久市市制施行40周年記念式典」会場に展示します。ぜひ素敵な作品の数々をご覧ください。

【展示会場】中央生涯学習センター展示ホールほか

【展示期間】6月27日(土)~7月5日(日)

市HPIはこちら▶
「フォト&
エピソード
コンテスト」



岡田 峻さん「牛久との出会い」

【撮影年月】2025年2月 【撮影場所】牛久駅東口ロータリー

ラブライブ!スーパースター!!で牛久市を知り、初訪問したときの写真。この日から毎月のように牛久市を訪問し、地元のような安心感を覚えられるまちなりになりました!